

第11回 国内における毒ガス弾等に関する総合調査検討会 議事要旨

1 日時・場所：平成17年2月22日(火)10:00～12:00 環境省第一会議室

2 出席者：

(検討会委員)：森田座長、上野委員、岡田委員、箱崎委員、花岡委員、山里委員、
横山(尚)委員、横山(裕)委員。

(環境省)：環境リスク評価室長ほか。

(オブザーバー)：茨城県、神栖町。

3 議事概要

(1) 議題1「神栖町における汚染源掘削調査の現状及び今後の対応について」

事務局から資料3に沿って神栖町において発見されたヒ素含有コンクリート様の塊の内部、周囲、コアサンプルの分析値及び今後の対応について説明した。

コンクリート様の塊がこの地点の汚染源であると考えられること、及び発見された2個の空缶のデザイン等からコンクリート様の塊が埋められた時期は89年以降である可能性が高いこと等について検討が行われた。

また、矢板の西側の調査方法について検討された。

委員から今後の対応方針(掘削の実施等)に関する一部の記述について訂正が求められ、事務局が訂正文章を作成して了承された。

今後、資料3の今後の対応方針に沿って調査を実施することについて了承された。

(2) 議題2「神栖町における揚水調査及び汚染地下水処理について」

事務局から資料4に沿って神栖町における地下水処理について説明した。

今後、資料4に記載された試験及び処理の方針に沿って汚染地下水の処理を実施することが了承された。

(3) 議題3「神栖町における広域地下水シミュレーションの現状について」

事務局から資料5に沿って神栖町における広域地下水シミュレーションの現状について説明した。

今後、資料5の方法に沿ってシミュレーションを続けていくことで了承された。

(4) 議題4 「平塚市における土壤からのモノフェニルアルソン酸の検出について」

事務局から資料6に沿って平塚市における土壤からのモノフェニルアルソン酸の検出について説明した。

委員から、検出されたPAAがくしゃみ剤に関連するものかをきちつと押えておく必要があり、分析値のレベルは全体的に低いが無視は出来ないのでもう少しデータを集める必要があるとの指摘があった。

今後、資料6の今後の対応に沿って調査を実施することについて了承された。

(5) 議題5 「土地改変指針について」

事務局から資料7に沿ってA事業の区域において掘削を伴う土地改変を行う場合の安全確保措置について説明した。

また、事務局から、策定している土地改変指針はA事業の安全確保の位置付けであり、指針については調整中で、次回の検討会で確定して頂き17年度に運用する方向であることが示された。

今後、次回開催される検討会において改めてご審議頂くことで了承された。

(6) 議題6 「B／C事業について」

事務局から資料8に沿ってB／C事業 今後の進め方について説明した。

委員から別紙の評価の区分で、判断区分の決定手順の明確化の指摘があり、資料8の内容を説明し了解頂いた。

今後、資料8の今後の対応の進め方に沿って進めていくことで了承された。

(7) 議題7 その他

次回の検討会は3月末に開催する。

以上